

ひと、くらし、  
みらいのために

# せみね監督署だより

発行 瀬峰労働基準監督署 (栗原市瀬峰下田50-8 電話0228-38-3131)

## 労働災害は増加に転じる

▶令和4年の労働災害(休業4日以上)による被災者数は、1月～6月までで**91人**です。▶この被災者数は、**災害が増加した令和3年同期の82人を9人上回る11.0%の増加**です。▶増加した主な業種は、飲食店などの接客娯楽業(+300.0%)、バス・タクシーの道路旅客運送業(+200.0%)、農業(+150.0%)、卸・小売などの商業(+62.5%)、食料品製造業(+50.0%)、社会福祉施設(+27.3%)です。

### 労働災害発生状況(令和4年6月末現在)

	管内(登米・栗原)被災者数		県内被災者数	
	令和3年	令和4年	令和3年	令和4年
休業4日以上	82	91	1,323	1,539
死亡	1	2	5	8

▶災害が増加した主な業種に係る死亡災害は発生していません。▶一方、その業種の事業場の方から軽傷だった災害に対し『**ちょっとしたことです。不注意なんです**ね』という声をお聞きすることがあります。▶しかし、人間はわざわざ不注意になるのでしょうか(そうではありません)。▶結果として、不注意ということが自然に起きているのです。▶**人間の注意力に依存した災害原因の分析は、災害の原因が近視眼的・盲目的になりがちで、災害を防止する上で欠かすことのできない重要な【物的原因および人的原因】を発見できない結果になる可能性が大です。**▶つきましては、不注意を災害の原因とする分析を行っていないか確認し、的確な【物的原因および人的原因】による安全対策を講じていただきますよう、お願いいたします。

## STOP! 熱中症

～ 十分な暑熱順化をお願いします ～

▶熱中症の予防対策の一つに『**暑熱順化**』が掲げられています。▶人間は、暑さに多少慣れることができます。これを暑熱順化といいます。▶暑熱順化により発汗までの時間が早くなります。▶**暑さに慣れてくると、体温を一定に維持する動きが向上するとともに水分やNa(ナトリウム)を失いにくくなります。**▶逆に、暑い環境へのばく露が中断すると、暑熱順化は失われます。▶**長期間、高温多湿な作業場所での作業から離れ、その後再び当該作業を行う場合は、通常、暑熱順化していないことに留意が必要**です。▶具体的には、熱へのばく露が中断すると4日後には暑熱順化の顕著な喪失が始まり3～4週間後には完全に失われるとされています。▶つきましては、夏季休暇で十分リフレッシュしていただくとともに、夏季休暇明けなどで暑熱順化していない状態の場合、例えば、7日以上かけて熱へのばく露時間を次第に長くするなど計画的な暑熱順化の期間を設けた作業管理を行っていただきますよう、お願いいたします。

# 有限会社 後藤工業(登米市) が受賞

## ～ 宮城労働局長奨励賞 ～

▶厚生労働省では、災害が起こっていない期間が特に長く、職場のリスクを低減する取組が活発に行われているなど、安全衛生活動が他の模範と認められる優良な事業場や団体、また、事業者団体の役員や学識経験者などで、長年にわたり安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体または関係事業場の安全衛生水準の向上・発展に多大な貢献をした功労者に対し、厚生労働大臣安全衛生表彰および宮城労働局長安全衛生表彰を行っております。▶この中に、**地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組が他の模範と認められる事業場（安全確保対策について優良であるもの）**に表彰する「宮城労働局長奨励賞」があります。▶先般、登米市の『**有限会社 後藤工業**』様が**宮城労働局長奨励賞を受賞**されました。▶また、表彰式は、7月6日、日立システムズホール仙台（仙台市青葉区）で開催された『令和4年度 産業安全衛生宮城大会』の席上で約300人が参加して行われました。▶瀬峰労働基準監督署では、表彰された事業場の安全衛生に対する努力を讃えるとともに、地域の安全衛生意識の高揚を図り、労働者の安全と健康の確保や、快適な職場の形成の促進に資するよう、せみね監督署だよりを通じ、受賞を広報させていただきます。

# ゼロ災 & 健康トライアル2022

## ～ 参加募集中です ～

▶『ゼロ災 & 健康トライアル2022』は、10月1日から11月30日までの2か月間、事業場で『**従業員ファースト!**』を実践するトライアルです。▶具体的には、2か月間、**【労働災害ゼロを目指し取組を実施】**および**【健康づくりの取組を1つ以上実施】**します。▶取組の結果、ゼロ災達成 & 健康づくり実施をした事業場へ瀬峰労働基準監督署・管轄保健所・宮城労働基準協会瀬峰支部から『**達成証**』を差し上げます。▶また、ゼロ災に至らなかった場合も、健康づくりに取り組むことができた場合は、保健所長から『**トライアル賞**』を差し上げます。▶さらに、参加事業場を瀬峰労働基準監督署・管轄保健所・宮城労働基準協会瀬峰支部の**ホームページに掲載・PR**します。▶トライアルに参加する方法は次の4ステップになります。▶お問合せと参加の申込は、瀬峰労働基準監督署までお願いいたします(TEL 0228-38-3131/FAX 0228-38-3132)。

### 参加する方法は4ステップです

#### ① 決定する

取組内容を事業場全体で検討します。



#### ② 申し込む

瀬峰労働基準監督署にFAXで申込みます。

(〆切は**9月16日**まで)

〆切り厳守でお願いします。



#### ③ 実施する

参加申込証を掲示し、目標達成に向け事業場全体で実施します。

期間は**10/1**から11/30まで



#### ④ 報告する

瀬峰労働基準監督署にFAXで報告します。

(〆切は**12月15日**まで)



本イベントに参加することで、「会社全体が一致団結し、さらに志気が向上したように思う。」「無災害達成日数を各職場で掲示することにより、安全意識の高揚を図った。」など感想をいただいております。

**皆さんも「ゼロ災 & 健康づくり」に取り組んでみませんか!**